

平成28年度第3回公立大学法人熊本県立大学理事会 議事録

日時：平成28年12月23日（火）午後3時30分～午後4時25分

場所：熊本県立大学 本部棟2階大会議室

出席：

＜理事＞ 理事長 五百旗頭 真
副理事長（学長） 半藤 英明
理事（事務局長） 仁木 徳子
理事（副学長） 津曲 隆
理事 小栗 宏夫

＜監事＞ 監事 清水谷 洋樹
監事 河喜多 保典

＜事務局＞ 本田事務局次長、多田隈教務入試課長、坂本学生支援課長、前田総務課長、
花村企画調整室長、福島地域連携・研究推進センター事務長、
安達学術情報メディアセンター事務長、
山瀬総務課総務班長、西村総務課財務班長、
松本企画調整室主事

I 開会（進行：事務局次長）

II 理事長あいさつ

III 議題（議長：五百旗頭理事長）

＜審議事項＞

1 平成28年度12月補正予算（案）について

事務局より資料1に基づき、熊本地震関連での平成28年度12月補正予算（案）について次のとおり説明があった。

収入予算について、熊本地震において被災した施設に係る県単独災害復旧費補助金として約1,800万円の増。また、支出予算について、その災害復旧費補助金の支出予算として約1,800万円の増。これにより、収入、支出ともに約1,800万円の増額補正となる旨の説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

また、事務局より、10月補正予算で措置した熊本地震に伴う災害復旧工事及び授業料等の震災減免の状況について、次のとおり補足説明があった。

第1期工事として大学会館（食堂）とサブアリーナの災害復旧工事の実施設計を終え、入札を行ったが不調に終わった。現在震災関係の工事が多く業者が受注できない状況であり、熊本県においても多くが不調、不落となっている。今後、速やかに条件を見直し再度入札の広告を行う予定だが、年度内の工事完了が難しい。

熊本地震による授業料等減免について、実際に減免の手続きを行ったところ、全額減免の件数が見込みよりも大幅に少ないという状況が確認されたので、県への運営交付金申請について、約7,000万円から約4,200万円に減額して手続きを行っているところ。なお、入学金、検定料の減免については、今後減免申請等の手続きを行う。

<報告事項>

1 総合管理学部の新カリキュラム（案）について

事務局から、資料2に基づき、総合管理学部新カリキュラム（案）について、平成27年度において承認された理念、教育研究上の目的及び3つのポリシー（案）並びに新カリキュラム改定（素案）を基に具体的なカリキュラムの検討を行い策定した改定案について、改定の概要や新カリキュラムの特徴などの報告があった。

IV その他

○ 次回理事会は、3月17日（金）の15時30分に開催する予定。

V 閉会